

道道の整備については、大岸礼文停車場線拡幅事業の促進（平成32年度完成予定）等を要望してまいります。

## 住環境の整備

公営住宅整備については、「住生活基本計画」および「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、高齢化改善事業および老朽化した公営住宅の改修や用途廃止等を引き続き実施してまいります。また、昨年度実施設計を行った、高齢者型地域優良賃貸住宅建設を実施し、安心・安全な住環境の整備に努めてまいります。

## 環境衛生の充実

快適な生活環境対策については、ごみの減量化、使用済小型家電製品をはじめとしたリサイクルの推進など、町民一人一人の環境保全と美化意識の向上を引き続き図ってまいります。また、西いぶり定住自立圏事業等により、ごみの不法投棄防止策を推進してまいります。

ペットの適切な飼育管理等については、広報紙やホームページなどを活用して、町民意識の高揚に努めてまいります。

廃屋等については、対象を明確にし、その解体撤去経費を引き続き助成するとともに、空き家・空き地等に関する情報の提供や活用のための対策に努めてまいります。

## 水道下水道の整備

簡易水道事業については、昨年度簡易水道事業（市街・大岸・礼文華・大和）の統合認可を取得いたしました。

本年度は、アセットマネジメントを策定し、次年度からの簡易水道施設更新事業に向け、既存施設の維持管理等を実施し、安定した水の供給に努めてまいります。

生活排水対策については、下水道管渠内のカメラ調査および簡易診断を継続実施するとともに、その調査データを基に管渠の劣化状況や終末処理

施設の状況をデータベース化して、今後の更新へ向けた準備をしております。また、下水道未普及地域については、合併処理浄化槽の整備普及に引き続き取り組んでまいります。

経営面については、水道下水道事業運営審議会の答申を受け、大幅な値上げは控え、最低限の水道・下水道料金の改定を予定しており、今後も経費の節減と収入確保に努めてまいります。

## 公共交通対策の充実

町営バス等の公共交通については、地域住民、事業者、行政機関で構成する地域公共交通活性化協議会と連携してサービスの向上に引き続き努めてまいります。

なお、町営バス礼文華線については、スクールバスを改編し、生徒・一般客混乗で運行することとし、現行の4便から5便の運行体制を本年4月から実施してまいります。また、マイクロバス1台（29人乗り）を更新してまいります。

## 防災・消防体制の充実

防災については、毎年、津波を想定した防災訓練を沿岸自治会を対象に実施しているところであります。

本年度においても引き続き、デジタル防災行政無線や携帯電話のエリアメール等を活用するとともに、コミュニティFMラジオや避難所運営訓練（炊き出し等）なども取り入れて実施できないか、関係機関や自治会と協議し、連携して進めてまいります。

また、今年是有珠山が2000年に噴火してから18年が経過することから、噴火を想定し、国、道など関係機関と、1市3町合同の大規模な避難訓練を実施する予定です。本町においては、ふるさとドームを洞爺湖町民の避難所として開設し、避難者の受入れ誘導や炊き出し訓練が想定されておりますので、実施においては、自治会等と協議し対応してまいりたいと考えております。

自治会自主防災組織の育成では、共助の仕組みを構築するための活動や防災活動を行う上での必要な



▲「海の日」環境清掃



▲豊浦消防団秋期連合消防演習（豊浦小学校）